VIKING®

# GE 101, GE 103, GE 105

JA 取扱説明書

ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

www.viking-garden.com

# 目次

**お客様へ**

**今回は、VIKING社のハイクオリティ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

**本製品は最新の製法と徹底した品質管理体制の下で製造されました。当社では、お客様に満足していただける製品をつくることを最大の目標としています。**

**本製品についてご質問等がございましたら、お買い上げいただいた販売店に直接お問い合わせください。**

**VIKINGの製品にご満足いただけますことを心より願っております。**

**Dr. Nikolas Stihl**

**社長**

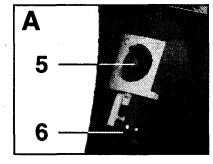

**装置の説明** 1
**マークの説明** 1
**安全使用のために** 2
服装と装備 2
シュレッダー運転時の注意 2
整備と修理 2
電気に起因する危険 2
**標準装備 GE 101** 3
**標準装備 GE 103, GE 105** 3
**ツールボックス GE 103, GE 105** 3
**ガーデン用シュレッダーを始動準備状態にする** 3
**シュレッダーに関する注意事項** 4
**操作方法 GE 103, GE 105** 4
**運転の開始** 4
装置の電源を接続する 4
**ガーデン用シュレッダーのオン／オフ操作** 4
電源ケーブルの接続 4
スイッチオン 4
スイッチオフ 4
**整備** 5
掃除 5
保管 5
カッターセットの研磨 5
**ホッパーの脱着** 5
**カッターセットの構造 マルチカット** 5
**カッターセットの組み立て／分解** 5
カッターセットの取り付け 5
カッターセットの分解 5
**テクニカルデータ** 6
**トラブルシューティング** 6
**整備と手入れ上の注意事項** 7
**適合性確認** 8


VIKINGは製品のさらなる開発に常に取り組んでいます。その関係で、納入範囲の形状、仕様および装備は予告なく変更されることがあります。

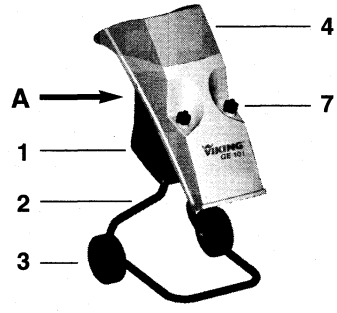
したがって、本書に記載された説明および図面と実際の製品との間に相違があったとしても、請求申し立ての根拠とはなり得ません。

## 装置の説明

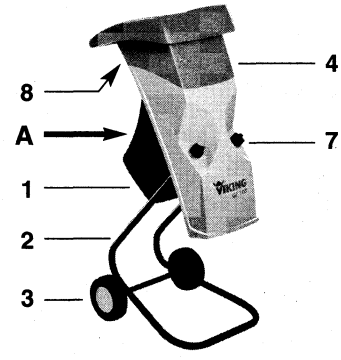
1 基本ユニット
2 スタンド
3 ホイール
4 ホッパー
5 スイッチ
6 電源コネクタ
7 取り付けボルト
8 ツールボックス
(GE 103とGE 105のみ)



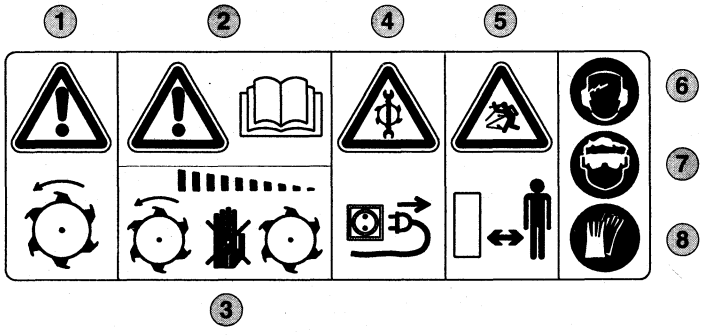

**GE 101**




**GE 103, GE 105**

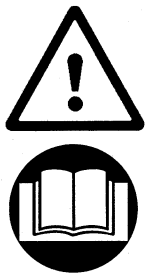



## マークの説明




1. 警告！カッターが回転しています。
2. 警告！初回の始動前に取扱説明書をお読みください。
3. 警告！カッターが回転しています。
カッターが逆回転しています！
4. カッターまわりの作業の前、整備作業と掃除の前、接続ケーブルのねじれや損傷の点検前には、装置のスイッチを切り、電源プラグを抜き取ってください。
5. 危険エリアに他の人が立ち入らないようにしてください。
6. 耳栓を着用してください。
7. 保護めがねを着用してください。
8. 作業用手袋を着用してください。

# 安全使用のために



ガーデン用シュレッダーを使って作業するときは、事故防止規定を必ず順守する必要があります。
本装置を初めてご使用になる前に、取扱説明書全体に入念に目を通すとともに、将来の必要に備えて取扱説明書を安全な場所に保管してください。本装置の調整方法と使用方法に精通していただく必要があります。

VIKINGのシュレッダーは家庭でご使用いただくことを前提に設計された装置で、台所から出る有機ごみと植物の廃棄物を裁断するのに適しています。
本ガーデン用シュレッダーを、それ以外の物質、またはこの取扱説明書に記載した以外の作業のために用いることはできません。
Vikingが供給する装備、またはVikingが本装置のために取り付けを推奨する装備以外の装備は使用しないでください。また、改造も行わないでください。事故の危険が増大する恐れがあります。

- 本装置を初めてご使用になるときは、販売店または本装置に関する専門的知識に通じている人の指示に従ってください。
- オペレータは、作業エリア内にいる第三者に対する責任を負う必要があります。近くに人、特に子供や動物がいるときは、シュレッダーを運転しないでください。16歳未満の人は、シュレッダーを操作してはなりません。
- アルコール飲料、反射機能に影響を及ぼす薬物、またはドラッグを飲用・服用した後は、本装置を使って作業しないでください。
- ガーデン用シュレッダーは、本装置およびその取り扱いによく精通した人以外に譲渡（貸与）しないでください。譲渡（貸与）する際には、取扱説明書を添付してください。

### 服装と装備

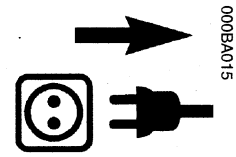
- ガーデン用シュレッダーを使って作業する際は、目的に合った服装をします。体にぴったり合った作業服（作業用マントは不可）、ぴったりした手袋、底に滑り止めのある、ぴったりした靴を着用します。
  原則として保護めがねを着用し、木片を裁断するときは耳栓をします。

### シュレッダー運転時の注意

- 始動前は毎回、本装置を点検し、規定どおりロックされていることを確認します。
  本装置は、平坦で堅い地面に安定よく据え付けます。
  アスファルト舗装した場所や砂利を敷き固めた場所で作業を行ってはなりません。裁断した材料の破片がはねて、負傷する恐れがあります。
  採光条件が良いとき以外、作業しないでください。安全距離を確保し、落ち着いて、慎重に作業します。周囲を見回し、他の人に危険が及ばないようにします。
- モータのスイッチを入れるときと作業中は、排出口の前に立たないでください。シュレッダー内に、材料が残ったままにしないでください。
- 本装置の作動中は、装入ホッパーの上部や排出口の前に顔や体のその他の部分をさらさないでください。また両手および体のその他の部分を装入ホッパーや排出シャフトに差し入れたり、可動部分に触れたりしないでください。目や顔、指などを負傷する大きな危険があります。
- 裁断カッターについては定期的に、取り付けが確実か、損傷がないかを点検します。
  すべてのねじ止め部に緩みのないことを確認します。
- 材料装入時には、金属部品や石、プラスチックなどの異物がシュレッダー室に混入しないように特に注意してください。これら異物は、装置に損傷を与えたり、または装入ホッパーから飛び出したりする恐れがあります。同じ理由から、詰まりの原因になる物質も取り除く必要があります。オペレータは、シュレッダー据え付け地面と同じ高さの場所に立って作業してください。
- 本装置から離れるときは、モータのスイッチを切り、イグニッションプラグまたは電源コネクタを抜き取ります。
- シュレッダー容器の脱着は、必ずモータのスイッチを切ってから行います。
  保護装置が故障したときは、ガーデン用シュレッダーを使用してはなりません。
- 本装置のメーカーが設置した保護装置を取り外したり、無効にしてはなりません。
- 下記の場合は、モータのスイッチを切り、電源プラグをソケットから抜き取ります。
  すべての可動部分が、完全に停止したことを確認します。
  - 装置がロックしたのを解除する場合、排出ダクトの目詰まりを取り除く場合
  - シュレッダーの点検、掃除その他の作業をする場合、カバーを開く場合
  - シュレッダーから離れる場合
- シュレッダーから異常音が聞こえる場合、または激しく振動を始めた場合は、直ちに点検を行う必要があります。
- カッターのアフタランニングに注意してください。カッターはモータのスイッチを切った後も数秒間回転を続けます。
- モータを回転させたまま、本装置を移動しないでください。
- 短時間内に何度もスイッチを入れないでください。特に、意味のないスイッチのオン／オフは禁物です。
- 本装置の使用が原因で、特に高負荷時に起きる電圧の変動が、同じ系統に接続された他の電気製品の作動に支障を及ぼすことがありえます。そのときは適切な処置を講じてください（たとえば、影響を受ける電気製品と別の系統に接続する、専用の電気系統に本装置を接続するなど）。
- ガーデン用動力器具の使用時間に関する規則に従ってください。

### 整備と修理

故障時と、特に本装置について作業を行うときは：電源プラグをソケットから抜き取ってください。




整備作業は、取扱説明書に記載された範囲内で行ってください。

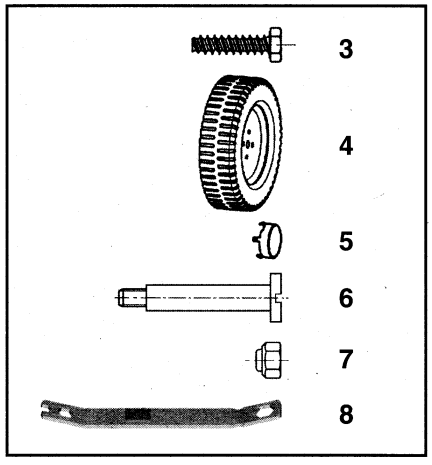
それ以外のメンテナンス作業は、VIKINGのカスタマーサービスにご用命ください。
補修部品は必ず純正品をご使用ください。カッターを交換する際は、必ず型番が適合していることを確認してください。
電源ケーブルの配線と交換は必ず正規の電気工事店に依頼してください。

- 整備のため、部品または保護装置を取り外したときは、これらを逆の手順で規定に従って元どおりに取り付けてください。カッター部を整備するときは、けが防止のため手袋を着用してください。
- 装置に付した危険に関する注意または警告が判読できなくなったときは、新しいものと交換してください。Vikingの正規販売店で代わりのステッカーを入手できます。

### 警告－電気に起因する危険

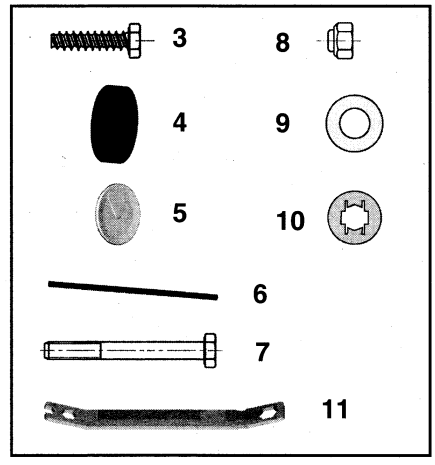
- 電源ケーブルと電源プラグ、電源スイッチおよび接続ケーブルの電気的安全性の確保は特に重要です。感電する危険がありますので、損傷したケーブル、コネクタとプラグ、規定に適合しない接続ケーブルは使用しないでください。
- 接続ケーブルについては、損傷または劣化（ひび割れ）の兆しがないか、定期的に点検します。
- 接続ケーブル、プラグ、コネクタの汚れは掃除し、過熱などにより、接続ケーブル、プラグ、コネクタが損傷を受けるのを防止します。
- 屋外配線には必ず、防水絶縁を施した延長ケーブルを使用します（始動の項を参照）。
- 駆動用モータは防水（防沫）加工されていますが、雨天時や湿気の多い環境では使用しないでください。
- 雨天時に、本装置を露出状態で放置しないでください。
- ソケットからケーブルを抜き取るときは、必ずプラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張ってはなりません。
- 屋外でシュレッダーを運転する場合は、ソケットに漏電ブレーカーを取り付けるか、接続時に中間部に漏電ブレーカを挿入します。詳しくは、電気工事技師に尋ねてください（スイスの場合）。

## 標準装備 GE 101



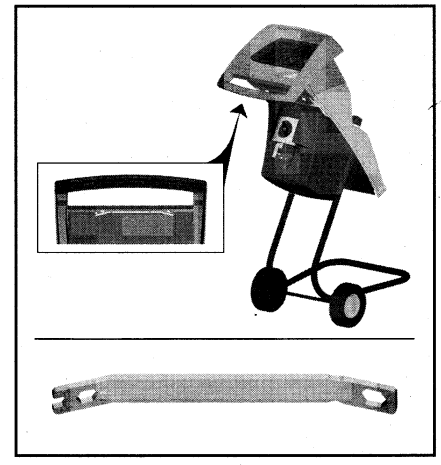

| 番号 | 品目名 | 個数 |
|---|---|---|
| 1 | 基本ユニット | 1 |
| 2 | スタンド | 1 |
| 3 | ボルト | 2 |
| 4 | ホイール | 2 |
| 5 | ホイールキャップ | 2 |
| 6 | ホイールボルト | 2 |
| 7 | ナット | 2 |
| 8 | コンビネーションレンチ | 1 |

## 標準装備 GE 103, GE 105




| 番号 | 品目名 | 個数 |
|---|---|---|
| 1 | 基本ユニット | 1 |
| 2 | スタンド | 1 |
| 3 | ボルト | 2 |
| 4 | ホイール | 2 |
| 5 | ホイールキャップ | 2 |
| 6 | ホイールアクスル | 2 |
| 7 | ボルト | 2 |
| 8 | ナット | 2 |
| 9 | ワッシャ | 2 |
| 10 | ワンタッチ取り付け板 | 1 |
| 11 | コンビネーションレンチ | 1 |

## ツールボックス GE 103, GE 105

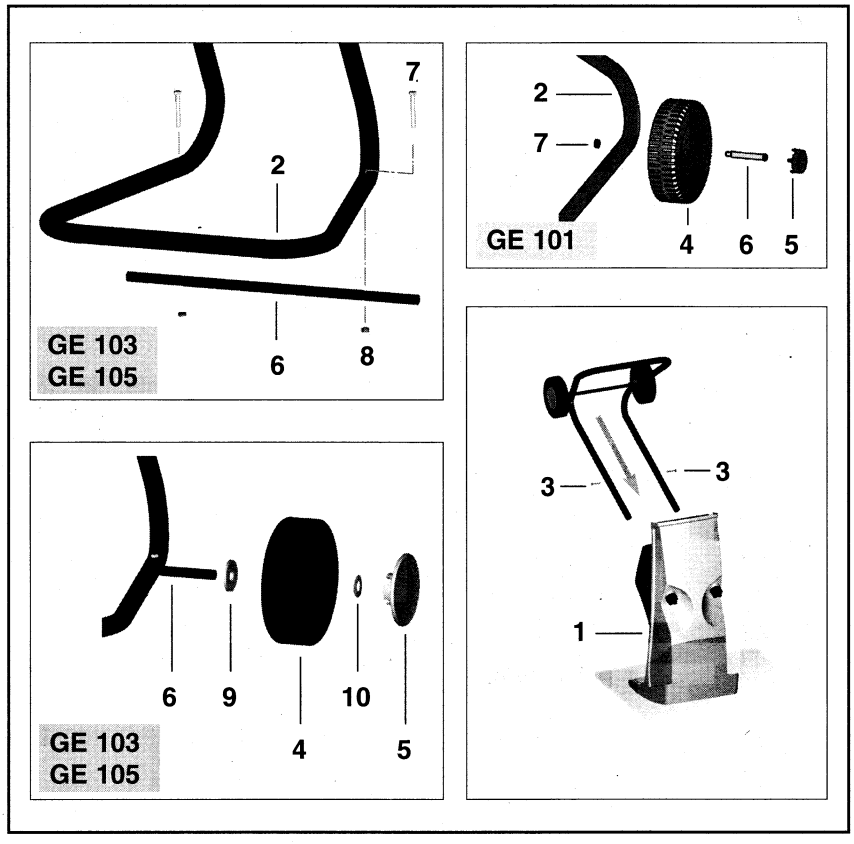


**コンビネーションレンチ**

ガーデン用シュレッダー **GE 103, GE 105** には、コンビネーションレンチ収納のためのツールボックスが付属します。

ツールボックスはホッパー部分にあり、装置の下側からコンビネーションレンチを収納します。

## ガーデン用シュレッダーを始動準備状態にする




GE 103 GE 105

1 ホイールアクスル **6** をボルト **7** とナットで **8** スタンド **2** に取り付けます（コンビネーションレンチ）

2 ディスク **9** とホイール **4** をホイールアクスル **6** に差し込みます。

3 ホイール **4** を、ワンタッチ取り付け板 **10** でホイールアクスルに固定します。

ホイール **4** を、ホイールボルト **6** とナット **7** でスタンド **2** に取り付けます。

4 ホイールキャップ **5** を取り付けます。

5 基本ユニット **1** をホッパーともども後方に倒し、あらかじめ組み立てたスタンドを差し込みます。

6 ボルト **3** をコンビネーションレンチで締め付けます。
**警告！** ボルトを過度に締め付けないように注意してください。

GE 101

1
2
3
4

## シュレッダーに関する注意事項

この装置で裁断できるもの：

**家庭ごみ／台所ごみ**
青果物のくず、新聞紙、板紙、ダンボール、木毛（パッキング材）、腐った木材、果物が入っていた薄板の箱（**釘を除くこと**）、家庭で使用する用紙、ナプキン類（あらかじめ水に浸け、紙を軟らかくしたもの）

**ガーデンごみ**
樹木やブッシュの剪定／刈り込みくず、イチゴの株、バラの剪定枝、開花を終えた草花（秋の刈り取り時）、ジャガイモの茎、トマトの株、豆／エンドウの敷き藁、刈り取った芝、干し草、藁、野菜くず、葉、株、落ち葉、その他

**シュレッダーで処理できないもの**
石、ガラス、プラスチック、化学洗剤、コート紙（グラビア、カタログ）。厚手の板、硬質の木材。
**基本原則：**コンポストで処理できないものは、シュレッダーでも処理できません。
樹木やブッシュの剪定／刈り込みくずは、シュレッダーでの処理効率が最高のとき、すなわち生の状態で処理してください。

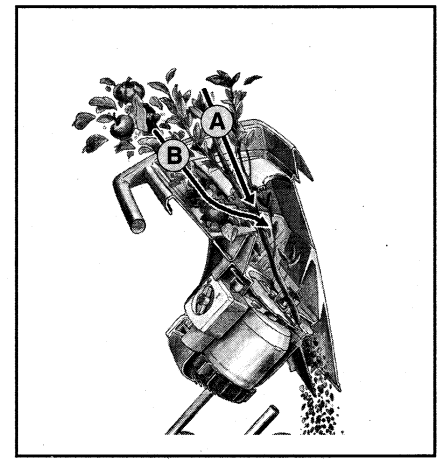
**停止**
シュレッダーが完全に空になったことを確認してから、モータを停止します。空になる前にモータを停止すると、再始動時にカッターがロックする恐れがあります。

**モータの適正負荷**
ガーデン用シュレッダーの負荷は、モータ回転数が極端に低下しない程度に抑制してください。過負荷が加わると、内蔵の過電流ブレーカが作動し自動的にモータが停止します。
**重要：**モータの過熱防止のため、本装置の運転停止後は数分の冷却時間を置いてから再始動してください。シュレッダーがロックしたときは、直ちにモータのスイッチを切り、プラグを抜き取ります。その後にトラブルの原因を取り除きます。

過電流ブレーカが頻繁に作動するときは、次のような原因が考えられます。

- 接続ケーブルの不適合、電源接続の項を参照
- ラインの過負荷
- 裁断材料が多すぎて装置が過負荷状態にあるか、カッターの切れ味の低下

## 操作方法
## GE 103, GE 105




シュレッダー**GE 103**、**GE 105**には、2つの開口部があり、装入材料の種類に合わせて使い分けできます。

Ⓐ **小片**
枝分かれした材料を装入するための、クローバーの葉の形をした開口部（特許取得済み）

Ⓑ **シュレッダー**
かさばる柔らかな材料を装入するための大きな矩形開口部

## 始動

**装置の電源を接続する**

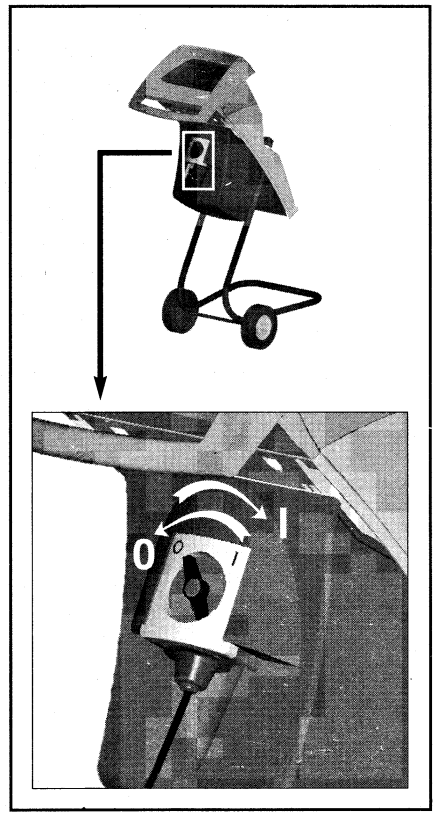
不適合な延長ケーブルを使用すると、性能の低下を引き起こし、モータの損傷の原因となる可能性があります（「安全使用のために」の項も参照）。

延長ケーブルは下記仕様の屋外で使用できるケーブルをお使い下さい。

- ケーブルが10m未満のもの：導体断面積2.0mm² 又は15A用ケーブル
- ケーブルが10-30mのもの：導体断面積3.5mm² 又は20A用ケーブル

- ドラム巻きのケーブルを使用される際は、ケーブルを全量引き出してご使用下さい。巻き残りがあるままで使用すると、発熱と電圧降下を引き起こします。

## ガーデン用シュレッダーのオン／オフ操作




**スイッチオン**

⚠ シュレッダー内に裁断材料が入っていてはなりません。 ⚠

スイッチを右に回し、位置**I**に合わせると、ガーデン用シュレッダーが始動します。

**スイッチオフ**

スイッチを左に回し、位置**0**に合わせると、ガーデン用シュレッダーのスイッチが切れ、モータは自動的に停止します。
**非常停止：**
スイッチを押すと、非常停止機能が働きます。

## 整備

**警告！:** 整備およびカッター周りの作業を行なうときは、必ず電源プラグを抜き取ってください。完全に停止するまでは、カッター部に手を触れないでください。

**負傷の危険！**

カッターセットまわりの作業をするときは。必ず手袋を着用してください。

**掃除**

本装置は原則として、使用の都度掃除してください。丁寧に取り扱うことで装置の故障を防ぎ、長持ちさせることができます。カッター部は、シュレッダー室を含め市販の防錆剤で錆を防ぎます（ナタネ油など）。
モータは防水タイプです（防沫）。
装置の掃除には必ずブラシをご使用ください。モータ部やシーリング、ベアリング部、スイッチなどの電気部品には、**決して高圧水**を噴射**しないで**ください。その結果、故障した場合は、お客様に多額の費用を負担していただく必要があります。

モータはメンテナンスフリーです。

**保管**

本装置は乾燥した、ほこりのない室内の、子供の手の届かない場所に保管します。
本機に何らかの不具合がある場合は、保管の前に修理するようにすると、本装置をいつでも使用可能な状態に維持できます。

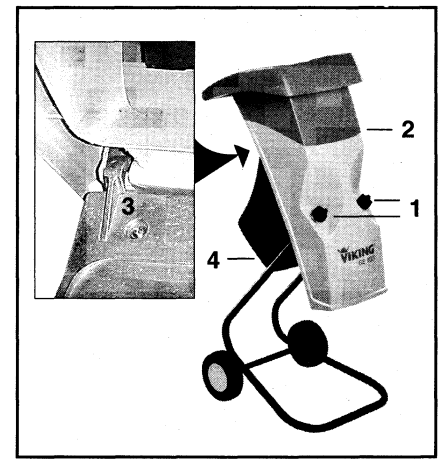
**カッターセットの研磨**

時間の経過とともに切れ味が悪くなった場合は、恐らくシュレッダーのカッターが摩耗しています。

カッターの刃先を研ぐときは、下記の注意事項を守ってください。

- カッターの刃先を研磨するときは、水などで冷却します。カッターが青色にならないように注意してください。カッターの寿命が低下します。
- カッターは全体を均一に研磨します。ばらつきがあるとバランスが失われ、振動の原因となります。
- 取り付け前にカッターに損傷がないか点検します。欠けや亀裂があるカッターや、研磨量が 3 mm（研磨限度）を超えたカッターは新品に交換します。

## ホッパーの脱着



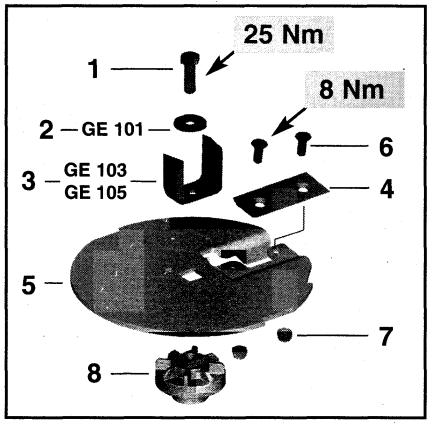

**ホッパーの取り外し**

1. 取り付けボルト**1**を外します。
2. ホッパー**2**を下方に倒し、取り外します。

**ホッパーの取り付け**

1. ホッパー**2**を、基本ユニット**4**のヒンジ**3**にフックします。
2. ホッパー**2**を上方に起こします。
3. 取り付けボルト**5**を回し、均一に締め付けます。

## カッターセットの構造 マルチカット




**1** ボルト
**2** 押さえディスク（GE 101のみ）
**3** プレカッター（GE 103とGE 105のみ）
**4** チップカッター
**5** マルチカットディスク
**6** ボルト
**7** ナット
**8** 駆動ボス

安全のため、補修には必ずVIKING補修部品リストに掲載された部品をご使用ください。

## カッターセットの組み立て／分解

**カッターセットの仮固定**

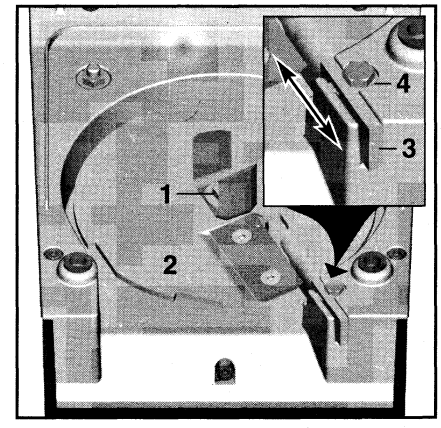
ボルト**1**を外すには、カッターセット**2**をガイドレール**3**で一次的に固定する必要があります。

1. ボルト**4**を緩めます。
2. カッターセット**2**を回し、ガイドレール**3**を前方にスライドできる位置に合わせます。
3. ガイドレール**3**を前方にスライドします。
4. ボルト**4**を締め付けます。

**カッターセットの分解**

1. ボルト**1**をコンビネーションレンチで緩め、抜き取ります。
2. 個々の部品を取り外します。

カッターセットの組み立ては、分解と逆の手順で行ないます。




⚠ **警告！** ⚠

取り付け時は、必ずここに示したのと逆の手順で行なうことが必要です。

ガーデン用シュレッダーを使用する前に、ガイドレール**3**を必ず元の位置に戻し、ボルト**4**で固定します。

⚠ **警告！** ⚠

## テクニカルデータ

- モーターによるダイレクトドライブ
- シュレッダー室とモータの間はラビリンスでシーリング
- カバーは脱着可能。取り付けにはヒンジと2本のボルトを使用

**電気的／機械的安全装備**
使用者の安全を守るために、すべてのモデルに下記の保護装置が付属します。

**モータ停止**
モータは、カバーが正しく閉じられていなければ始動しません。運転中にカバーが開くとモータは自動停止します。

**モータのアフタランニングブレーキ**
モータのスイッチオフから停止までのアフタランニング時間を数秒間に短縮します。

| **電気的データ** | **GE 101** |
|---|---|
| 電源 | 100 V~ |
| 消費電力 | 1,2 kW |
| 最高回転数 | 2800/min |
| 消費電流 | 12 A |
| 周波数 | 50/ 60 Hz |
| 保護クラス | I |
| 保護等級 | 防水（防沫）(IPX4) |
| 作動の種類 | S6/40% 始動時間 4分 アイドル時間 6分 |
| **作業場における等価連続音圧レベル $L_{pAeq}$** (DIN 45635 Part 1準拠) | **91 dB (A)** |
| **音量レベル $L_{WA}$** | **95 dB (A)** |
| 寸法 L/W/H cm | 52/46/87 |
| 質量 kg | 13 |
| 締め付けトルク | |
| カッターセット | 25 Nm |
| カッターボルト | 8 Nm |

## トラブルシューティング

| **症状** | **考えられる原因** | **処置** |
|---|---|---|
| モータが回転しない | - 電源が接続されていない | - ヒューズを点検 |
| | - 接続ケーブル／プラグ／プラグコネクタの不具合 | - 点検（電気工事士）または交換 |
| | - 装置カバーが正しく閉じられていない（安全ブレーカが作動） | - 装置カバーを正しく閉じ、ボルトを締め付ける |
| | - カッターディスクの破損 | - 装置内に残っている物を取り除く (**警告！**：電源プラグを抜き取ってから行なってください) |
| | - 仮固定ガイドレールが後退位置にない | - 仮固定ガイドレールを後退位置に下げる |
| 裁断能力の低下 | - カッターの刃先の摩耗 | - カッターの研磨または交換 |

# 整備と手入れ上の注意事項

**電動ガーデン用シュレッダーの整備と手入れ上の重要な注意事項**

ご使用のVIKING装置の故障と過度の消耗を避けるため、下記の重要注意事項を守ってください。

**1. 消耗品**

VIKING装置の部品の多くは、正しく使用していても磨耗しますので、使用法と使用期間に応じて適切な時期に交換してください。

消耗品には下記の部品が含まれます。

- カッター
- カッターディスク

**2. この取扱説明書の指示の順守**

VIKING装置の使用、整備および保管はこの取扱説明書の指示に従って慎重に行なう必要があります。安全上の注意と、取り扱い、整備上の指示を守らなかったことに起因するすべての故障は、お客様の負担となります。

その中には以下のものが含まれます。

- 接続ケーブルの容量不足（断面径）
- 不適切な電源の使用（電圧）
- VIKINGが推奨しない装置の改造
- VIKINGが推奨しない取り付け部品、取り付け装置またはカッターの使用（VIKINGの商品カタログをご覧ください）
- 本製品の規定外の使用
- スポーツ大会や競技会での本製品の使用
- 部品に不具合がある状態で本製品を使用した結果生じた二次的故障

**3. 整備**

「整備」の項に掲げるすべての作業は定期的に実施する必要があります。ユーザーが整備を行なわない場合は、VIKINGの正規販売店に整備をご用命ください。手入れを怠ったことが原因で故障が発生した場合は、お客様の負担となります。

その中には以下のものが含まれます。

- 冷却空気ダクト（空気取り入れスリット）の掃除不良によるモータの損傷
- 不適切な保管に起因する錆とその他の二次的故障
- 純正VIKING補修部品以外の部品の使用よる故障と二次的故障
- 正規販売店のワークショップ以外で行なわれた整備または補修作業に起因する故障

# 製造者による適合性確認
# (98/37/EWG指令8条)

VIKING-Umwelttechnik Ges.m.b.H.
Unterlangkampfen 525
A-6330 Langkampfen bei Kufstein

| | |
|---|---|
| 機種： | ガーデン用シュレッダー |
| 製造ブランド： | VIKING |
| 型式： | GE 101, GE 103, GE 105 |

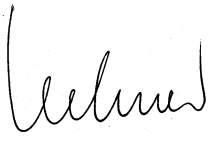
| | |
|---|---|
| シリアル識別コード： | 6007 |

が、指令98/37/EWG、89/336/EWGおよび73/23/EWGに適合していることを確認します。

本製品は下記規格に基づいて設計・製造されています。

EN 60335, DIN 11004

Geschehen zu Kufstein
am 15. 07. 1999
VIKING-Umwelttechnik



Lechner

マーケティング責任者